

新座市デマンドタクシー登録者アンケート調査結果

1. 調査概要

(1) 調査方法

調査期間	令和3年12月24日～令和4年1月11日
対象者	新座市デマンドタクシー登録者
調査方法	郵送配布・郵送回収

(2) 調査内容・調査項目

調査項目	調査内容
個人属性	性別、年代、居住地、運転免許証保有有無、自家用車等保有有無
利用実態	利用頻度、移動実態(行き先、帰りの利用、自宅発着以外の利用)、利用理由、デマンドタクシー運行以前の利用交通手段
実証実験について	デマンドタクシー実証実験を知ったきっかけ、媒体名
満足状況	デマンドタクシー利用者の満足度(共通乗降場所、希望運行時間、運賃)、アプリ提供時の利用意向
非利用者の意識	利用しない理由、利用するための条件
今後の利用意向	本格運行となった場合の利用有無、今後希望する運行形態

(3) 配布・回収状況

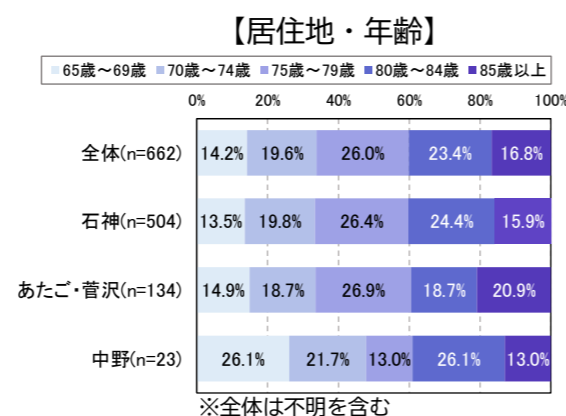
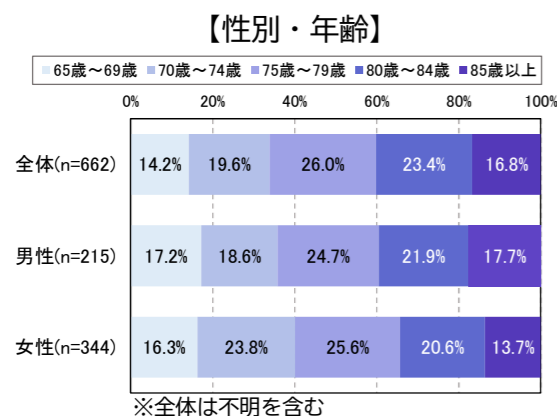
地区	配布数	回収数	回収率
石神地区	742	516	69.5%
あたご・菅沢地区	203	134	66.0%
中野地区	33	23	69.7%
地域不明	-	7	-
合計	978	680	69.5%

2. 調査結果

2.1 個人属性

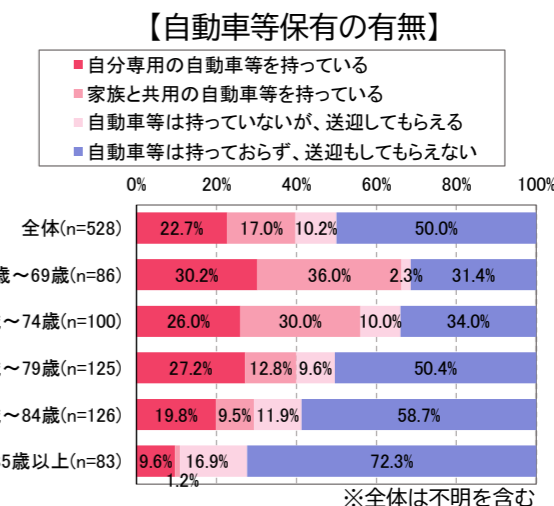
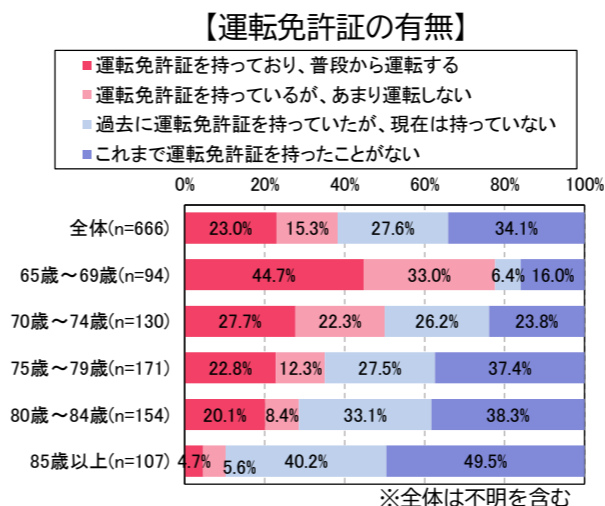
(1) 性別年齢・居住地

- ・男性、女性とも「75歳以上」の割合が高い。
- ・中野地区では、他の地区と比べ「75歳未満」の割合が高い。



(2) 運転免許証・自動車等保有の有無

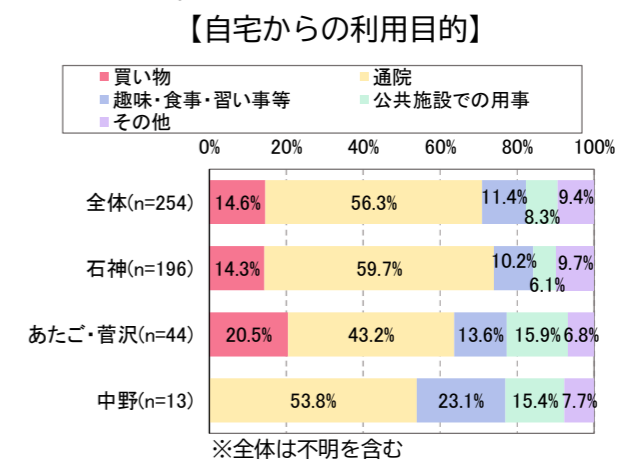
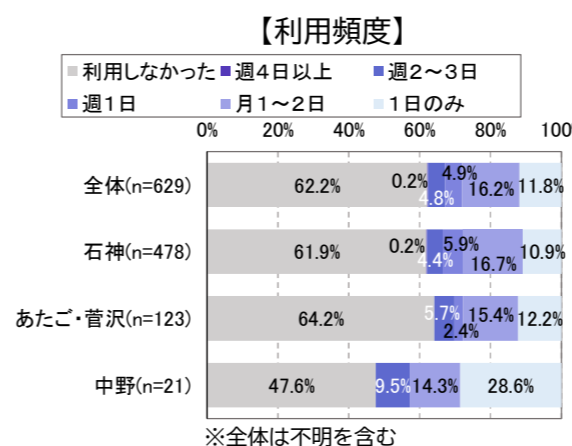
- ・年齢が上がるにつれて、運転免許証の保有、自動車等保有の割合が低くなっている。
- ・「75歳以上」の5割以上の人は、家族等に送迎してもらえない状況にある。



2.2 利用実態

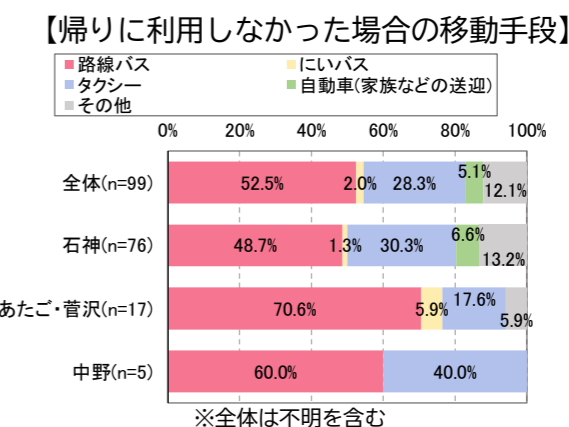
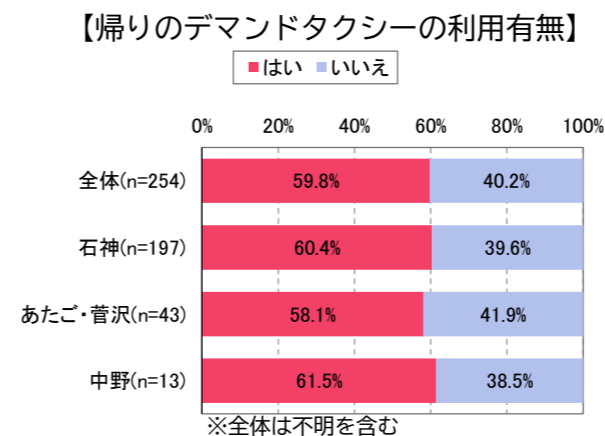
(1) 利用頻度・自宅からの利用目的

- ・利用しなかった人は6割以上となっており、利用した人の中での利用頻度は「月1～2日」以下が最も高い割合となっている。
- ・自宅からの利用目的は、「通院」が最も高い割合となっている。



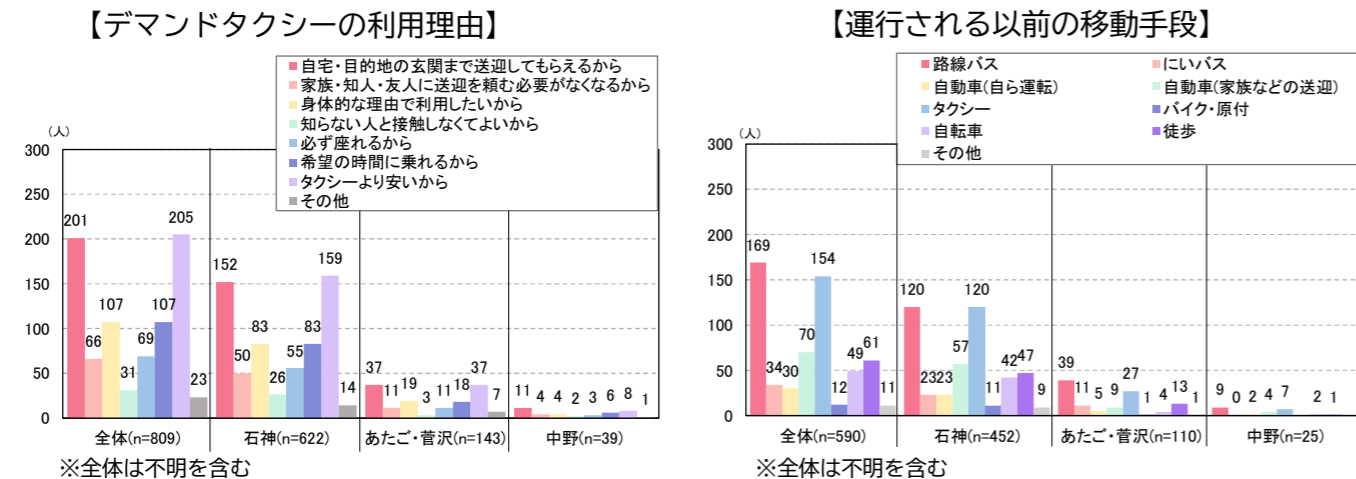
(2) 帰りのデマンドタクシーの利用有無・帰りに利用しなかった場合の移動手段

- ・約6割の人が帰日もデマンドタクシーを利用している。
- ・帰りに利用しなかった場合の移動手段は、「路線バス」が最も高い割合となっている。



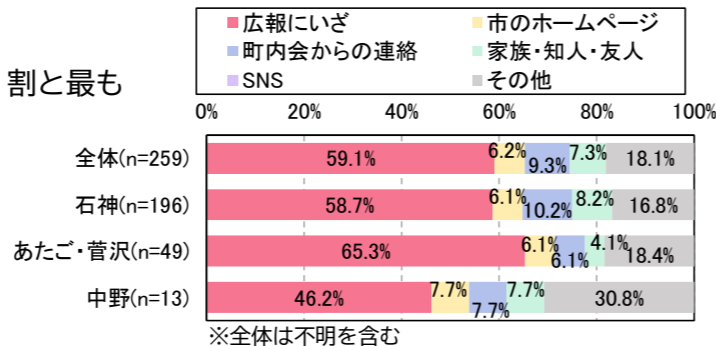
(3) デマンドタクシーの利用理由・デマンドタクシーが運行される以前の移動手段

- ・利用理由として、「タクシーより安いから」「自宅・目的地の玄関まで送迎してもらえるから」などが多くなっている。
- ・運行される以前の移動手段は、「路線バス」「タクシー」が多く利用されている。



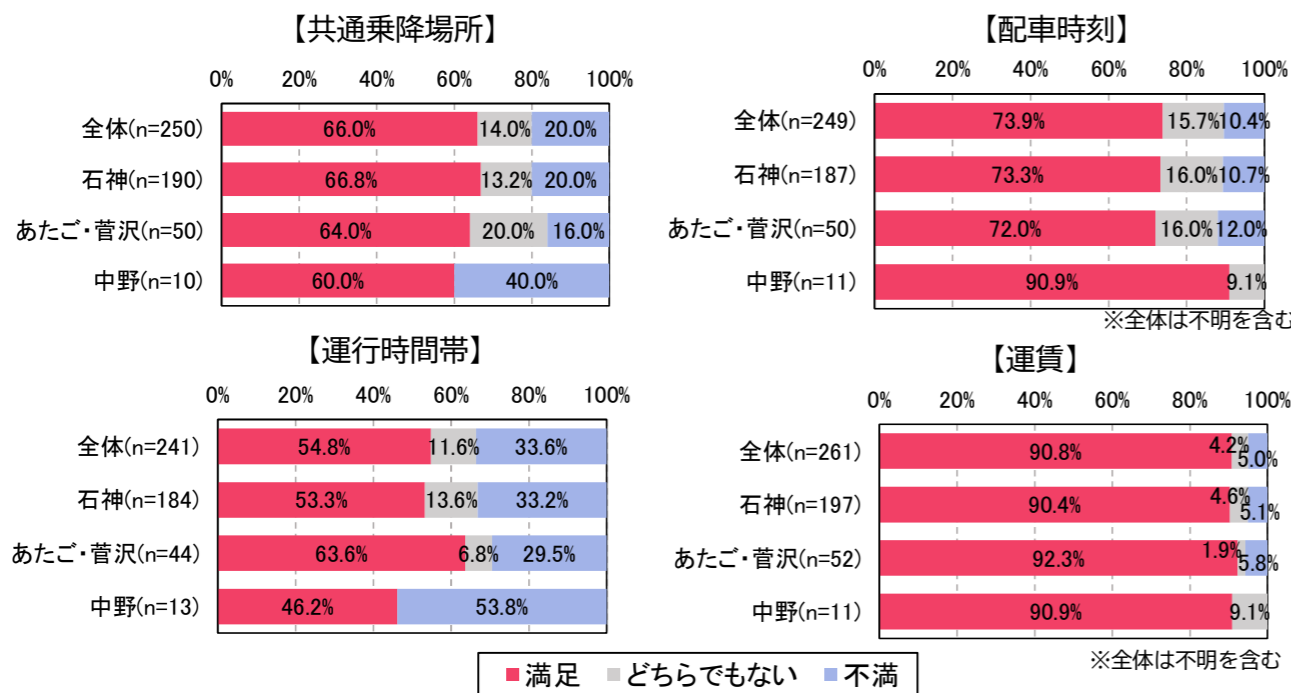
2.3 実証実験を知った媒体

- ・実証実験を知った媒体は、「広報にいざ」が約6割と最も高くなっている。



2.4 満足状況

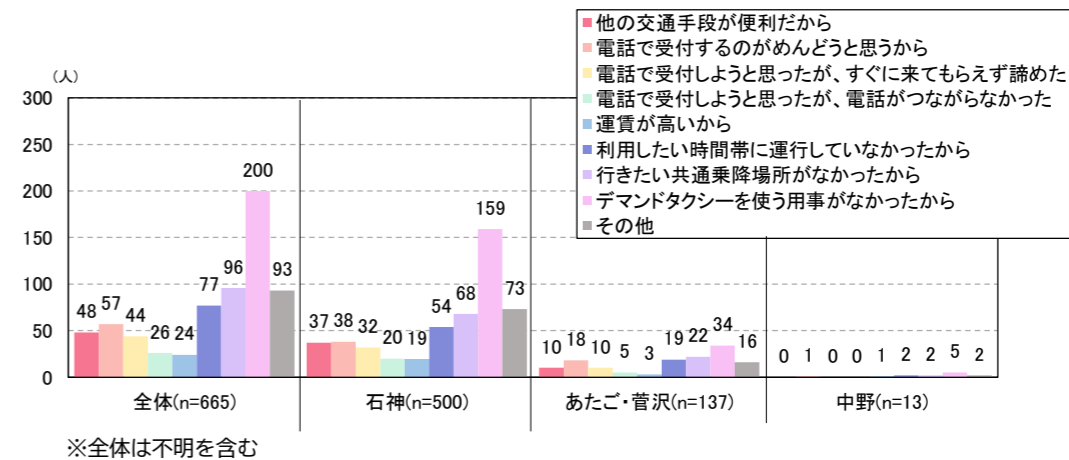
- ・他の項目に比べ「運行時間帯」にやや不満が多いものの、おおむね満足度が高い結果になっている。



2.5 非利用者が利用しなかった理由・利用するための条件

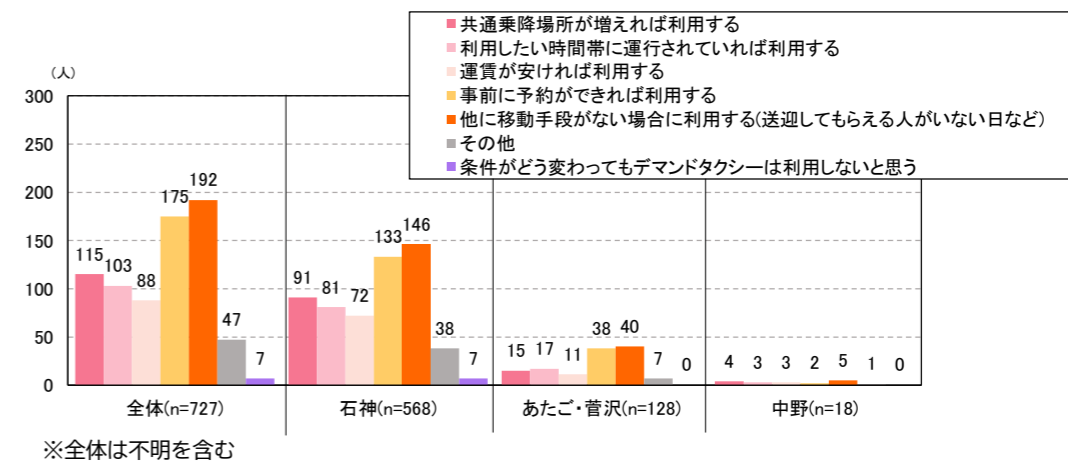
(1) 利用しなかった理由

- ・「デマンドタクシーを使う用事がなかったから」が最も多い理由となっている。



(2) 利用するための条件

- ・「他に移動手段がない場合に利用する（送迎してもらえる人がいない日など）」が最も多くっており、次いで「事前に予約できれば利用する」などが多くなっている。



2.6 今後の利用意向・今後の希望する運行形態

- ・デマンドタクシーの利用意向は63.1%となっている。
- ・今後の希望する運行形態は、「デマンドタクシーの本格運行」が71.2%、「にいいバスのルート改善（デマンドタクシーを運行しない）」が19.6%となっている。

